

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年11月13日

【四半期会計期間】 第45期第2四半期(自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)

【会社名】 兼松エレクトロニクス株式会社

【英訳名】 KANEMATSU ELECTRONICS LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 榎本秀貴

【本店の所在の場所】 東京都中央区京橋2丁目17番5号

【電話番号】 03(5250)6801(代表)

【事務連絡者氏名】 経理部長 四本 渉

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区京橋2丁目17番5号

【電話番号】

【電話番号】

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生または前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社および当社の関係会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第2四半期における国冕攀

セグメントの状況

(システム事業)

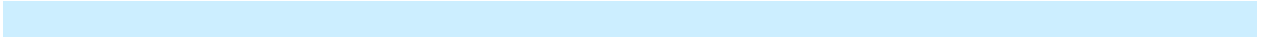
ストレージ関連事業は、災害復旧対策に伴うバックアップシステムの構築案件や、製造業およびサービス業を中心にデータの増加に対応するための製品需要が引き続き堅調に推移したことにより、前年同期

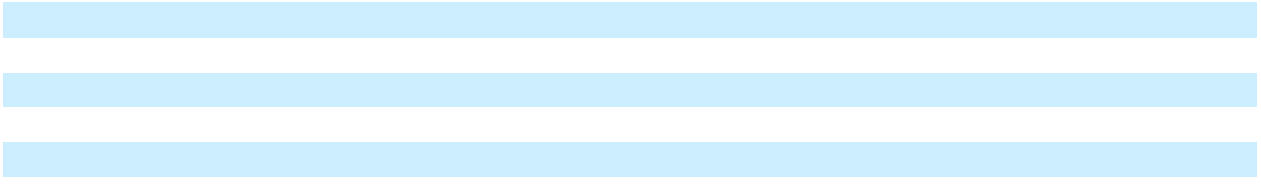
(3) キャッシュ・フローの状況

E03126)

第4 【経理の状況】

E03126)





(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

システム事

(重要な後発事象)

当社は、平成24年10月23日開催の取締役会において、当社の持分法適用関連会社である日本オフィス・システム株式会社（コード番号3790 JASDAQスタンダード市場、以下「対象者」といいます。）を連結子会社化することを目的として、対象者の普通株式を公開買付け（以下、「本公開買付け」といいます。）により取得することを決議いたしました。

1. 本公開買付けの目的

当社と対象者は、同業種でありながら、異なる顧客・市場に対し、両社の強みを活かしたサービスをそれぞれの会社において展開してまいりました。このような状況の中、当社は、近年の多様化するビジネス形態や企業の需要の変化を踏まえ、ITアウトソーシングビジネスやビジネスアプリケーションサービス

3. 本公開買付けの概要

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

